

科目名 (Eng)	校外実習 (Extramural Practice)								
担当教員									
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	機械工学科	4	集中	必修	1		専門	C	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(D-4), (F-1), (F-3) 卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：4), 6) JABEE基準I (1)との対応：(d)-(2)-c), (F)								
授業の概要と方針	社会における技術者の役割を認識するとともに、学校で習得している知識が、実社会でどのように活用されているかを理解することで、今後の学習に役立てる。								
到達目標	①技術者としての心構えを体得する。 ②実習先において、今までに学習してきたことが生かされていることを実感する。 ③実習先において、5年生までに身につけたい学習内容を確認する。 ④人生設計の参考にできることを実体験する。								
授業計画 (実習受入先の選択) ①実習先の希望調査 ②実習先との調整 ③実習先の学科内調整 ④実習先の決定 (実習の期間) ・原則として、第4学年の夏季休業中に実施する。ただし、やむをえない事情により夏季休業中に行えない場合には、他の休業中に実施することができる。 ・原則として、実習の期間は2週間とする。 (実習の実施) ・実習先のカリキュラムに従い、工作機械の操作、製品の検査、設計等の業務を体験する。 (実習成果の報告) ①実習の成果は、本校所定の様式にしたがってまとめる。 ②夏季休業明けに、学科で行う報告会において実習内容と成果を報告する。									
試験について	定期試験は実施しない。								
評価方法	報告書と報告会での発表内容を総合的に判断して評価する。								
教科書									
参考書									
関連科目									
履修上の注意	時間厳守、あいさつなど、社会人としてのマナーを心がけ、計画したカリキュラムを遂行する。								